

予算委員会ではもっとばからしくなった。言葉を使って国の方向を論じ合うというより、いかに相手をやりこめ、すぎあそばさば血祭りをあげて国会から追い出して快哉を叫ぼうとし、その相手はいかに大きな傷を受けずにやりすごすかと耐えているように見えて仕方なくなった。

そんな頃だったろうか、保守系と野党がどうも頼りなく見えたのに対して、革新野党が頼れそうに思えて、選挙で野党に一票を投じた。同じ思いの人が多かったようで、久方ぶりの革新系政府ができた。革新系首相がカコ良く登場！カコ良く国を国民を引っ張っていく、暮らしたのに、まもなく国民も混乱してしまっただ。国のトッポになる準備がまるで出来ていなかったようだ。野党はやっぱ欠点探しが身の程だったようだ。期待された革新系首相も「宇宙人」といわれ、政権を去った。だから今でも野党には国を任せる気分になれない。政府の独善や暴走をコントロールする役目で頑張っていたところ。

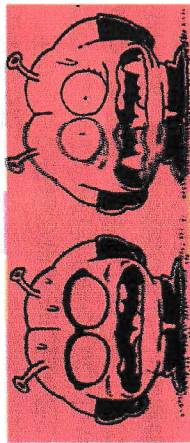
「宇宙人」は表舞台から去ってから、こりずに宇宙人らしさをアツピールすることがあった。現在もお元気なのだろうか。「ソーリー、ハソーリー」と甲高い声で叫び、「2番じゃだめなんですか」発言で有名になった議員は今国会でも活躍の様子だ。

そんなこんなで、折角政治に関心を持て始めた人間が一人、無関心サイイド

に戻った。
政治や行政の世界でカココイ存在になるのは至難の技なのだろう。

新型コロナウィルスと対峙する今、カココイと後に評価される政治や行政や医療のトップは現れているのだろうか。医療現場の人たちはカココイが、ご当人はそれどころではないだろう。感染リスクの高い職場で、肉体も精神も限界だろう。なのに誹謗中傷や白い目にさらされているという。

カココイことはキビシイのだ。



上図：宇宙人「ニコちゃん星（星）」の「ニコちゃん大王」右と家来・左
来訪地「A85-13」ゲンゴロウ島ペンギン村モモンガ1番地 天才博士則巻千兵衛宛近く
詳細は、鳥山明著「Dr.スラング」集英社文庫（コミック版）集英社 2004 年刊 所収「GO / GO! ニコちゃん星の巻」を参照されたい。

地球のような星は、さらに存在するといわれる。一方、奇跡とも言える条件でしか現れないので、さらな存在ではないともいわれる。

NASA は火星に 2 月 18 日（日本時間 19 日）「キュリオシティ」を送り込んだ。地球以外での生命探しが続く。一方、天の川銀河と大マゼラン星雲が近づきつつあり、衝突するという観測もあるそうだ。おちおちビールは精進セロ、プリン体系セロに属するぞと聞かれない気がするし、そんな関係ねーという気がするし、宇宙はロマンに満ちてるナーとも、そんなことわかったからってそれがどうした、という気がするし……

今夜もビールもどきを飲んで、そんなことあて利那の車せに浸るとしよう。

浜町風 2021 年 3 月 15 日

2021 年 3 月 15 日

船橋市浜町 20 番

「ロボコン」は地球を救う

高専の学生による「ロボコン」の番組を開始の頃から見ている。大学対抗もあり、こちらは世界大会もある。

技術系の若者たちの意欲を高め満足させる面白番組、程度に思っていた。つい先日、特別番組「技術編 マニアックこそ面白い」を見て仰天した。

たといばモーター。鉄道模型に使用したりおもちゃのヘリコプターを飛ばすのに使ったりくらいまでは知っている。ところが、相手の重さが違っても、一定量の運動を行わせるように、自分で力を加減するものとか、いまや単純にまわらせるだけではないらしい。電源も、私が使った電池は重くてすぐ消耗する。ヘリコプターはすぐ落ちる。大量の電池を交換しなければならなかった。現在は軽くて電力も高く長持ちするものが現れて、おもちゃのヘリコプターもいままでも飛ばせる。コントロールも、にやら仕掛けが積み込まれて勝手に安定して飛行する。

驚くのは、それらの進んだ材料、道具を若者たちが自在に扱っていることだ。たとえば、洗濯ものを取り込み量むとか、電車のつり革を自動的に洗浄す

浜町風 2021 年 3 月 15 日

2021 年 3 月 15 日

船橋市浜町 20 番

「ロボコン」は地球を救う

高専の学生による「ロボコン」の番組を開始の頃から見ている。大学対抗もあり、こちらは世界大会もある。

技術系の若者たちの意欲を高め満足させる面白番組、程度に思っていた。つい先日、特別番組「技術編 マニアックこそ面白い」を見て仰天した。

たといばモーター。鉄道模型に使用したりおもちゃのヘリコプターを飛ばすのに使ったりくらいまでは知っている。ところが、相手の重さが違っても、一定量の運動を行わせるように、自分で力を加減するものとか、いまや単純にまわらせるだけではないらしい。電源も、私が使った電池は重くてすぐ消耗する。ヘリコプターはすぐ落ちる。大量の電池を交換しなければならなかった。現在は軽くて電力も高く長持ちするものが現れて、おもちゃのヘリコプターもいままでも飛ばせる。コントロールも、にやら仕掛けが積み込まれて勝手に安定して飛行する。

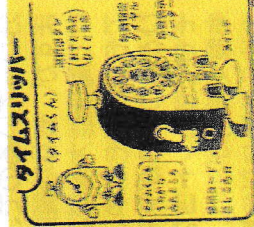
驚くのは、それらの進んだ材料、道具を若者たちが自在に扱っていることだ。たとえば、洗濯ものを取り込み量むとか、電車のつり革を自動的に洗浄す



タイトル右：ヒト型ロボット「則巻（のりまき）アラシ」（ヘルメットの上は原始時代の卵生生物「ガッツちゃん」）
製作 則巻千兵衛（のりまきせんべえ）博士
詳しくは「Dr.スラング 第2巻」鳥山明著 集英社 2006 年刊（ジャンプ・コミックス）

る道具とかを作り出している。人の手の働きをロボット化するのには難しいと聞くが、高専生のロボット指はピアノを弾く、スマホをにぎる、カナヅチを振り下ろすなどやって見せてくれる。

今や高専生は日本をしょってただ存在だ。ロボットの未来は無限だ。溶融した原子炉の内部を調べる、深海の資源を求め、大気惑星で生命を探る。日本の未来は開かれた。高専生によって食糧危機、温暖化は解決し、小惑星襲撃から逃れ、太陽終焉の際にも、地球を守る手立てを実現するであろう。がんばればアース、じゃなくてもがんばれば高専生！バンザイ！



右図：則巻千兵衛博士
製作タイムマシン「タイムスリッパ」の構成部品「タイムクン」
解説の1部
詳細は「Dr.スラング 第2巻」鳥山明著 集英社 2006 年刊（ジャンプ・コミックス）

素朴な質問ですが

地球は暖かくなってきているそうです。そういえば、新小岩に居たころ大雪で、家の前をスキーで通って行った人がいた。というのきな話ではなくて、人間が生きていけなくなるのだと学者先生が話していた。

同窓生とファミリーストランで飲んだ時、コーヒーです、地球温暖化が話題になった。真面目な話をするので、私が、人間は賢いから解決するサ、と言ったら、Kが、もどらない、もう遅い、と返した。悲観的だなと思ったが、それから十年たったろうか、今でも上昇に歯止めがかからないらしい。私が楽観的過ぎたらしい。

学園に勤めていた時、学園祭（他校では文化祭という）が終わって展示物を焼却炉で燃やすのを見ていたことがあ。なんでもかんでも放り込む。天高く黒煙が猛烈に発生した。尋常な量色ではない。えらいこっちゃ、となった。そのころ安価に出回り始めていた発泡スチロールだ。

家庭ごみを何種類にも分けて、出す日も別々。いろいろ理由があることは分かっている。大いに協力していただきますが、素朴な質問があります。金掛けて高性能大規模な設備つくってなんでもかんでも燃やしちゃうのと、我々ひとりひとりがテマヒマカネかけて、そもそも私ントコなんざゴミ箱いくつも置く場所がない、そういう面倒やら金やらを我々が負担するのとどちらが

経済的、合理的なのか。そういうデータがどこかにないでしょうか。

ついにお尋ねしますと、発泡スチロールでも原子炉でも、作り出した側の人たちは、用済みの時の処理のことを考えてくれなかったのか。原子炉で使った燃料の処理がいまだに出来ないように、燃料の処理法は解決しないまま稼働したのか。

北極南極の水がこのまま溶け続けると酸欠ガスの量が増え続け、後戻りできない境目を超えて、地球上の生命の存続が危うくなる、と先の学者先生が話していました。

AIとかいう化け物みたいな手段が実用化されている今こそ、有効な手を打てる時ではありますまいかと、素朴に懸念する次第であります。



CO2 発出さない風力発電。北九州市中で実用化に向け
で実験中のパー型。(新エネルギー・産業技術総合
機構提供写真) 読売新聞・2021/1/28 夕

金バッジ

引出しから出てきたこの小さい、図書館委員長の時に作ったやつだ。詰箋につける図書館委員会の金バッジってわけだ。



バッジ持ってるクラブがあって、わが図書館委員会にも欲しくなった。グループに所属している安心感みたいなものがほしかったんだろネ。顧問の T 先生に相談して、生徒会や学校やらにそれなりの手続き必要だったと思うんだけど、記憶としては簡単にバッジが出来上がった。

デザインを美術の M 先生に頼んだんだけど、お前がやれって断られた。じゃあてんで画いてもらった。あの頃、図書館委員の研究なんかで「図書館」っていちいち書くの面倒だってんで、国構えの中にカタカナの「ト」って書いたインキ文字を使っている、それを横に伸ばしただけのアイデア。M 先生は横長の四角の上隅を丸く添削してくれた。なるほど、デザインとはこういうことかって感心した。先生や先輩たちからは、トンカチマークだ、大エクラブかってからかわれた。

仲間を誇示するバッジといえば、暴力団の金バッジ。暴力団という怖い一方で、喧嘩口論オドシにまったく弱い頃は味方につけたいっていう気持ちのどこかにあるナ、今も。

そういう部類に入るのかなあと思う同級生が居た。M。幼い頃、俠客だった父親がただならぬ様子で身支度し刀を

持って家を出たそう。仲間は何事か起きたらしい。その刀を今俺が持っている、というように M は「俺の刀」と題して、同名の短編集に載せて出版した。迫力があって面白かった。

M はそれなりにこわもてかと思っただけ、そうでもなかったようだ。同じ同級生に H が居てネ。おやじの造園業を継いだ。滞っている支払いを取り立ててくれと M に頼んだそう。事務所なんぞぶっこわしてでも取り立ててくれるかと期待したけど、あっさり追い返された。仕方ねえなと H 本人が掛けで解決したんだそう。M は基本的に心優しい男。怖さを兼ね備えていれば僕の頼りたくなるボスということになるのだろうけど、ワルになり切れる人間じゃなかった。自分のことを不良とって。金バッジを作っていたかは知らない。入浴中に死んだ。H にはクラス会のリーダーになってもらおうと考えていたけど、人工透析を続けて、S たち親友と覚悟の旅行をして、あの世に行っちゃった。

宇宙人

国会や予算委員会の会議の実況中継に興味が出て、見た時期があった。しばらく見ていたが、なんだかばからしくなって止めた。国会では無粋なヤジが飛び、言論の府に自ら参加するほどの人物なので、国民の見本となるような言葉のやりとりが見られるのかという期待は無駄だった。

いう園の人には通じない表現だろう。書かれるたびにこんなこと考えるようになった。年寄りのひねくれ、いじわるが出てきたかな

気になる言葉・お大事にどうぞ

腰痛を見てもらっていたお医者さんの、受付・会計・薬剤師兼任の女性からの帰り際の挨拶。「お大事にどうぞ」。

お医者さんが高齢アンド腰痛で入院となつて、紹介された同じ町のクリニックの受付看護師から同じ挨拶をされた。この二か所の病院以外では耳になかった挨拶なので氣になった。

「どうぞお大事に」をひっくり返したくちぐせだろうか。よく耳にするのは「お大事に」。よりのないにとの氣持から「どうぞ」を付け足した、ということだろうか。始めは、コンビニで「いらっしやいませ今日は」と呼びかけられた時に似たむずがゆさを感じたが、聞きなれてきた。

こんなこと氣にするより、先生にも受付氏にも感謝の意を忘れずに表明することの方が大事だな。

気になる言葉・こちらになります

製造工程や施設を案内する係が、「説明した機械・建物が」こちらになります」と言う場面によく出会う。

曹里城の番組（2020/12/13）で案内人が、曹里城の焼け餅から出た瓦を示して「こちらが出ました瓦になります」。別の場面では、曹里城の正面の道が斜めに向いている理由として、ウタギの存在がある、との説明に続けて「こちらが曹里城のウタギになります」。

文法の面でどうなのかが解らないが、やた

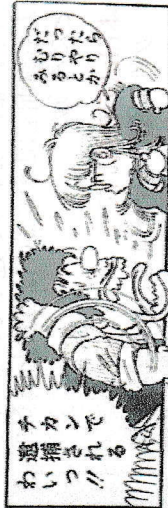
らに出てくるので氣になった。単に場所・物を指す場合、私なら「こちらが瓦です。ウタギです」と言うだろう。

気になる言葉・おわびします

17号第4頁右欄下から13行目。「一」は誤。「二」が正。お詫びして訂正します。

テレビで「お詫び申し上げます」と頭を下げる様子をしばしば見る。やかましく言う、これだけではまだ詫びてないぞうだ。「申し訳ない」とか「ごめんなさい」と言っ詫びたことになるのだという。

中1で図書委員になった時、図書室のお姉さんがもう一人、江戸川区の夜間高校に通うSさんが居たことを忘れていた。Sさん、無損しかけてすみません。ご縁ができてまもなく卒業で、学園を離職するという最後の日の帰り、本八幡駅まで一緒に、下りホームに立つSさんに、上りホームの紅顔のぼくは無言でした。声をかけるとか手を振ればよかった。無口で内気で恥ずかしがりやのぼくでした。



鳥山明「Dr.スランプ」集英社文庫「Dr.スランプ」(集英社 2008)の「...がない」の巻」より
ヒト型ロボット「別巻アラレ」を製造した別巻兵衛博士(千代田・13 千代田市葛飾区)が、村もモンガ1番地在住 29歳、自称天才、他他称ドクター・スランプ、またドクター・スカンクとも)がアラレから「お〇〇が無くてツツルリ」だと言われた、あたしもほいし」と要求されて大ハッスルの一部始終の一場面。

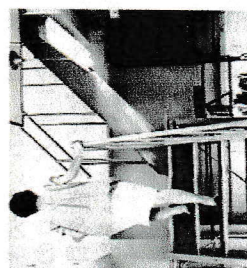
とが少なくなってきたのではないかと
思う。

マンションの階段ですれ違ふ子どもは声をかけられるのが初めてだったかもしれない。そういう経験を積み重ねて返事出来る大人になっていくのだろう。

元氣な声で返してくれる子どももいる。多分その子の親は、明るく元氣に挨拶して、子はその姿を見て、自然と身に付いたのだろう。

コロナ禍の今年の入学式。どんな思い出になるでしょうか。

素朴な疑問ですが



市川市立図書館・書庫 建築作成のための1集
新しくて不遜な期待で撮影したのではない
神妙で遠く ぼく
け様に書つてもいい
Sさんの名義にかけ
て断言する

春だ薄着だ。下着が見えそうなど短いスカートを若い女性が身に着けるようになった頃。痴漢が増えたといわれた。被害を受けた女性が、ひどい・氣持が悪い・イヤーン、と泣いて訴えた。男性陣から、肌もあらわな服装で出歩くのが悪いと声があつた。女性の識者から、劣情を抱く男が全面的に悪い、との指摘があつた。劣情だの下劣だのと言われると、そりゃやそやだ、という氣になるが、ちよやとまとって来ません、か、と言う氣にもなつた。

劣情と表現されるような氣分を持つのは、女性としての魅力にあふれた、

いいかえると、子孫繁栄の用意ができ
てますよ、というサインを発する異性
に対してだろう。とすると、男性とし
てはそういう異性にムラムラとした感
情が湧くのは自然之理。種の維持には
欠かせない本能。それを含めてよくな
いことだとの指摘なのだろうか。

オリンピックで男女一緒に競技
はあったかな。筋肉勝負の重量挙げも
テクニックファーストと思える体操も
別だ。ノーベル賞は男女の区別はな
い。日本には女性対象の賞があるが、
これって逆差別？ 頭脳勝負の将棋囲
碁も今のところ力に差があつて別。か
つて美人コンテストは、あれこれ突き
上げられて消え去ったけれど、ミロの
ビーナスとか裸のマハなどは男性の目
に触れる所に展示してはいけないとい
うことかな。

女のくせに、とか、女の腐ったよう
な、というように、女性そのものが
元々劣っているとする見方を差別とい
うのかとなんとなく感じていた。その
辺のことを、深く考えたことのない私
に分かりやすく説明してほしい。ただ
し、いまだきそんなこともわからん
かアホメ、という高い所からの小言
は、わたくし身長 154 センチメートル
です。でそこそこここ配慮ご付度くだ
さいますように。

オス無用

西日本に住むシロアリの一種、ナカ
ジマシロアリの中に、メスだけで繁殖
し巣を維持する集団があることがわか
ったと京都大などの研究チームが発表

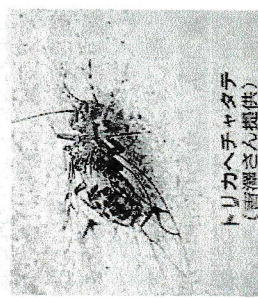
した。
昆虫の中には単為生殖する例がある
が、社会性の高いシロアリでは世界初
の発見だという。新聞には続けて、辻和
希・琉球大教授が「シロアリの社会に必
ずしも雄は必要ではないことを示唆し
た。雄なしでは困ることもあるはずで、
雌だけでどう生き延びたのか、今後の
研究に期待したい」と話している、とあ
る。(京都大などのチーム発表 2018.9.25、読売新聞・
タ刊)

イグ・ノーベル賞

まじめなのに笑ってしまふ、そういう研究
に贈られる。賞金は無い。日本人得意の
分野なのだろうか、毎年のように受賞して
いる。

2017 年には、ブラジルやスイスの学者
らとのチームとして 2014 年に発表した「ト
リカヘチャタテ」の研究が受賞した。

チャタテムシという体長 3 ミリほどの虫の
メスが、オスのような交尾器をオスに挿入
するという。メスがオスになったというこ
とではなく、精子と共に栄養分を受け



トリカヘチャタテ
(河津さん提供)

北海道大の吉澤和徳准教授、鹿児島大の上村佳孝准教授ら
で、ブラジルの河津にすむチャタテムシについての研究。
上村准教授の『昆虫の交尾は、何だか深い...』(岩
波書店)で詳しく紹介されているらしい。
2017.9.16、読売新聞・朝 朝 朝

取る仕組みなので、メスが積極的に受取
ろうと形が変化したのだらうという。

オスの運命やいか

テレビで、ヒトのオス、つまり男性は
滅びゆく運命にある、と話していた。
男女を決めるあのXとYの話である。
女性と同じものが二つセットなので、
片方にダメージがあっても次代に繋が
る。ところが男性は、男性を決めるもの
は一つなので、それが損傷するとそこ
までアウト。つまり染色体レベルで
ダメージを受けた場合、女性には存続の
可能性が高いが、男性は低いというこ
とになります、ということらしい。

オス・男性はいなくなるとなるとかな
る存在のような気がしてきていた。
体と心の性が食い違つて悩む人がい
る。ヒトは男女の区別が判然としなく
なる方向に向かつて進化しているのか
もしれないと考えると、半歩かもつと
ほんの少ししか進歩しているヒトなのか
もしれない。まわりと違っていると、本
人も周囲も困惑するのは当然というこ
とだろうか。

本日はおきれいで

女性同僚に「今日はきれいだね」とほ
めたつもりが近頃はセクハラだと非難
されるらしい。昨日がきたなかつたと
いつてゐるわけではないんですけど。

市川市立図書館に勤めて 1 年ほどた
った頃、若いグラママーな U さんが朝礼
で紹介され、私は部屋や仕事の案内を
しろと命じられた。グラママーなんて今
は使わない言葉でしようか。

厨房に案内して、お客さんにお茶を

出してください と説明した。私自身
が、お客にお茶を出すのが女性と決ま
っている風潮に疑問を持って「男が出
言い訳をしたい気分があつて」と付け
すより感じがいいだろうから」と付け
足した。これなんかも差別ということ
なんだろうか。

経緯は忘れたが、この U さんの上半
身左側に触れることがあつた。

W さんが「グラマだったろ」と言った。

私は再び触れて「本当だ」と言った。

W さんは「最初の手はいいよ。二度目の手
を痴漢というんだ」と言った。

私は頭をかき、事務所は笑いに包まれた。

なんて事があつたが、これもセクハ
ラなんだろうか。

気になる言葉・ご遠慮ください

「院内でマスクを外す行為はご遠慮下さ
い」。眼科に出ていた掲示。

遠慮するタイプではありませんからと、
目の前でマスク外して缶コーヒー飲んだら
どうします？

日本語を使う日本人なので、禁止である
ことを婉曲に表現しているということとは十
分どころか百分も承知している。

似た表現に「メガネはすしてもらって
いですか」という言い方がある。

「はすすと見えなくなるからいやです」と
答える人は日本人にはいないだろう。

役所の窓口でも「こちらにお名前いいで
すか」と言われることがある。いやだなあ
と思つても、申請書を提出するには記名が
必須だ。この場合もどうしようかなあと書
える目本人はいない。

しかし、白黒はつきりさせるのが習慣と

ハリコプターのプレゼント

高校生になって「死」ということがありと知った。怖くなった。そのことをH先生の国語の時間に書いた。作文をみたクラス担任のT先生から「人間機械論」(著者はだれでしたっけ)という本があるから読んでみたら、と話しかけられた。人間が死なないとする部分品が痛んだり傷ついた時、取り換えることになるだろう、それは機械と同じではないか、人間とはいえないなくなるだろう、うんぬん。今なら違う読み方をすれば、僕、辻秀幸という自覚がなくなるらしいことが怖いのだ。

死ってどういう状態なんだろう。一度死んでまた戻ってきたという人がいるが、多分それは死んでいないかっただけに違いない。熟睡した時とか、麻酔で眠った時みたいなものかとも思った。でも覚めるから今寝ていたいんだとわかるわけで、眠りから覚めない場合には死が眠りと同じだと僕にはわからない。

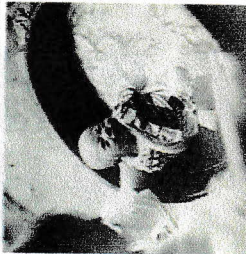
僕、ヒデちゃんかなぜここにいるのかも不思議になった。あの父・母の三番目の男の子として生まれたのはなぜだ。ほかの誰かでなくまぎれもなく僕であるのはどういうことなのか。

見、聞き、触り、考える範囲がヒデちゃんの世界の全て。ビッグバンがどうの地球がどうの、日本人がああだなんてくそくらえ、ヒデちゃんとしての自覚がなくなったら世界は終わり。

そういう僕がまぎれもなく存在するのはなにか意味があるに違いない。何

かしろというのだろうか。存在そのことに意味があるというのだろうか。

新小岩に居た頃、易者先生が、このお子はノーベル賞の二つや三つもらえやす、小鼻がもう少し高ければ完璧、と断言した。僕の使命はこれだったと今思う。下の兄に、ノーベル賞もらったらハリコプターをプレゼントすると約束した。約束を果たす前に兄は死んだ。もうダメだ。天は我を見離した。



世紀のスクープ
ヒデちゃん氏誕生
3日目の夜。

この時の記憶は無い。
という事は「僕」
という自覚も無い。
ということ、まだ
「僕」は存在していな
い、ということか。

金魚が先

金魚ッ金魚ッ金魚が先ッ！
F先生が叫んだのヨ。

現場に居たA先生が図書館に報告に来てくれた。学園祭(文化祭)の金魚すくいで獲れた金魚が、入れた袋が破れ、机の上に跳ねたのを拾いつつF先生が、雑巾を手にした隣席の先生にそう叫んだのだという。

F先生は国語科のN先生(俳句師「沖」主宰)に九州から招かれたと聞く。

かいぜろふにつまづく母を残しけり
夫に先立たれた老いた母を詠んだという先生の代表句。(句はうろ覚えなのでごめんなさい)

F先生は若くして没した。

風の便り 22

・2020(令和3)・4月
船橋市浜町・辻 秀幸

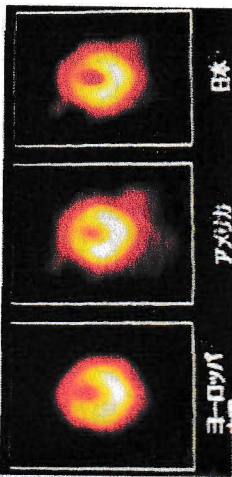
ビッグバンの前

私だっては大な疑問を抱く。
この世界はビッグバンから始まったという。ではビッグバンの前はどんな状態だったのか。なにも無い所から物や時間や空間が生れるはずがないことは人生80年で得た智慧。

ある時、重大な疑問が起きた。自分はどこに居るのか。部屋の中に居る。部屋は船橋市の中にある。船橋市は日本、日本は地球、地球は太陽系。そして大宇宙となる。では、大宇宙はどこにあるのか。何にも無い所に宇宙というモノがボカリと浮かんでくるのだろうか。ビッグバンで誕生した宇宙というこの世界は、何にも無いという所で膨張をつづけているというが、その何にも無い所、というところがわからない。宇宙を包む器があるはずだ。ではその器はどこに浮かんでいるのか。きりがなくなってしまうのか。きりがわからない。そうです、アホらしいことにつまづいているのです。

そのつまづきを助けてくれそうな本を見つけた。『宇宙が始まる前には何があったのか?』(ローレンス・クラウス著 青木薫訳 文藝春秋 2014)。

私のような一般大衆に分かるように説明してあるらしいので読み始めた。一所懸命に書いてあるらしいことはわかるが、要するに私には理解不能なの



ビッグバンではなく、ブラックホール。
NHKBSプレミアム「コスミックNEXT」2020/12/10。
地球規模で電波望遠鏡観測したデータを、膨大なデータがそれぞれで映像化。みごと一瞥。公表された初のブラックホールの姿。

で、今は放り出しました。

「われわれは宇宙の中心にいるということだ!」「曲がった三次元宇宙」「閉じた宇宙」「三角形の内角の和は、地球儀のような曲がった二次元の上では270度になる」とかが図やグラフと共に展開されていく。どうやら、「ファインマンの数学的な理論」「インスタント」や「量子重力の理論」から、宇宙は『無』から生じずにはすまない!ということらしい。そして「無」という状態が「ある」ということらしい。ゆえに「現時点では、われわれの宇宙は無から生じた」という説が、科学的にもっとも説得力があるように思われる」のだそう。

数百ページにわたってリル説明しているが、要するに私にはさっぱり分かん。自分の研究したことをシロウトにわかるように説明できない専門家を私は専門バカと呼ぶ。この著者もそう呼ばせていただく。

テレビの科学番組と云うのを時々見る。ノーベル賞をもらったような、最先端の専門家が説明することがある。

良く分かる。いや、分かったような気が持ちにさせてくれる。話の上手なヒトを見つけてくれるのではあるが、近頃見るこの手の番組はおもしろい。研究一筋のヒトは変人奇人が多いというのはまちがった先入観らしい。

死の淵からの生還

まさに死神に召されようとした時の記憶がある。床屋さんでなにか昔のあたりが変だと感じた。今なら苦しい、息がでないかと認識するだろう。ハサミを持った床屋のおっさんが笑みを浮かべているのを見た。そして私は布団の中で見慣れた部屋に居ることを認識した。フットンを運い出した。

父の青児日記第二號によると、痲がつまって窒息したらしい。往診に出ている時間だった寺尾醫院の先生がたまに居て手当してくれた。やれるだけの手当をしてくれて「あとは本人の運命」。母は仏様に大声で祈った。あれこれあってその深夜3時頃、ケロリとして何か食べさせるアーアーとねだったという。2歳3か月半の時の命の分岐点だった。

戦争が終わる少し前だっただろう。母の生家の脇に荒川の支流があっただ。下の兄が近所のガキどもと川遊びしている。僕も流れに入った。中ほどへ進むと、突然足がつかなくなった。川の真中は深いということを知った。兄あごをあげて懸命に岸をめざした。兄達が岸からこちらを見ている。努力の甲斐あって無事岸に手がとどいた。危なかったが、溺れたとしても兄やガキどもが助けてくれただろう。多分。

そうして危険と安全の境目を知ることになる。しかし懲りずに臨海学校でも海水をかき飲みしそうになるなど、何度か溺れかかった。

一度は、これで一巻の終わりを覚悟した。大人になっていた、以前にも触れた田沢湖でのことだ。冗談半分、溺れかかった時の合図を話したことを覚えていて、なおかつおふざけでないと思える。この時私は深場で浮くことに挑戦していたように思う。

虎穴に入らずんば虎子を得ず、とも、君子は危うきに近寄らず、ともいう。自分の限界に挑むことは必要だろうが、ほどほどに、ということも大切だ。鬼にされた妹を命を懸けて救うなんて場面が、私には勿論皆さんの身にも起るとは思えない。

スティンクバグの一生

カメムシに生まれていたかもしれない。それにしてもカメムシを粗末に扱ってきたかな、という反省をかねて、以前にちよこつと触れた、カメムシの一生をまとめたものを、ちよびつとだけご紹介しちゃうかな、という企画。

一匹のカメムシを観察するのは私にはとても出来ないで、色々なカメムシさんに集ってもらいます。研究したわけではないので、矛盾しているかも。以前の号に、カメラはガラケーと記しました。以下の写真にはキャンノンが加わります。その辺の事情にはいづれ触れようかと思えます。

採集日付、体長などのデータは省略。縮尺はばらばら。



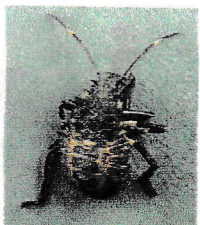
卵
(クサギカメムシ)
下写真の子どもが誕生したのでカメムシの卵と断定。



孵化
(クサギカメムシ)



幼虫・孵化8日目
(クサギカメムシ)
もう少し成長してからの姿と併せてクサギカメムシと推定。



幼虫
(クサギカメムシ)
様子の異なる子どもを何種類か記録したが、何歳(齢)かは確認できていない。



幼虫・抜け殻
(クサギカメムシ)
クサギカメムシの幼虫のそばで見つけたので、その抜け殻と勝手に判断。



幼虫
(ミナミアオカメムシ)



幼虫
(ミナミアオカメムシ)



幼虫
(クサギカメムシ)
縦断がな。



成虫
(クサギカメムシ)
キャーッと叫ぶのはこういうスタイルの虫でしようか。



成虫
(ナガメ)
たまにこういうのを見つける。



成虫・交尾 (アオクサカメムシ)

かくして 卵へと繋がる。